

甲斐適生活応援隊ガイドブック

01

山梨Life

豊かな自然の中での心地よい暮らしを求めて…

山梨での田舎暮らしのススメ
二地域居住・山梨の魅力をお教えします！

週末は
山梨に
います。

おすすめ

山梨ライフを
ご紹介！



田舎暮らしに憧れるあなたへ

山梨での田舎暮らしのススメ

やまなし二地域居住推進協議会会長であり、
自らも八ヶ岳南麓で二地域居住を楽しむ佐藤彰啓が
二地域居住の魅力、山梨の魅力、を語ります！

美しい風景、豊穡の大地、そして心温かい人々…。
田舎暮らしに不可欠な要素がすべてそろった
山梨は、二地域居住にも永住先としても、
とても魅力的な場所ですね。

経済が発展途上にある段階では誰も彼もが経済の中心である
都会を目指すのですが、社会が成熟してくると、人々は田舎には田
舎の良さがあることを再認識するようになります。週末の田舎暮ら
しが定着しているヨーロッパはそのよい例ですね。

最近では日本でも、現役時代は都会で働き、リタイア後は、自然豊
かな田舎で、ゆとりや潤いのある時間を過ごしたいと考える人々が
増えています。これは社会が成熟してきた証と言えるでしょう。ただ
し、生活習慣にしろ、人間関係にしろ、いろいろな面で違いがありま
すから、いきなり完全移住というのはリスクを伴います。そこで、現
役のうちから余裕を持って場所を探し、セカンドハウスを構えて、行
ったり来たり二地域居住をしながら少しずつ慣れていくことをお
勧めしているのですが、本当はもっと早く、子育ての段階にこそ、そ
ういう生活が必要なのだと思います。子供を育てるには、田舎の環
境は理想的ですからね。若いうちから2つも拠点を持つなんて無理
だとお考えの方もいらっしゃるでしょうが、たとえば、通勤や通学に
便利な都心のコンパクトなマンションで暮らしながら、土地の安い
田舎に一軒家を構えて、週末や休暇を伸び伸びとそこで過ごす
という合理的な考え方もあります。普段使わない物やシーズン外れ
の衣類などは田舎の家に置いておき、必要最小限の物だけ身の
回りに置いて生活すれば、狭いスペースでも充分なのですから。

今、都会で働く若い世代に、農業への関心が高まっているのは
とても喜ばしいことです。日頃は最先端の企業で働きながら、週末
は田舎で農業をして過ごしたいと考える人々も出てきて、二地域居
住というライフスタイルは人生設計の上での一つの選択肢となっ
てきています。東京で生まれ育った人も多いので、二地域居住で



自然と触れ合いながら子供を育て、いずれリタイアしたら親世代は完
全移住をし、成人した子供達は都会で仕事をしながら週末になると
田舎へ戻るといふ、新しい循環を作っていければいいと思います。

山梨は、首都圏に住む人にとって、二地域居住に最適などとも良
い場所ですね。二地域居住の基本的なスタイルは、ウィークデーは
都会で働き、週末を田舎で過ごす生活ですから、遠すぎては続かなく
なってしまう。前もって計画を立てなくても、「ちょっと行ってくるか」と
気軽に出かけられる距離感が大切なんです。その点山梨は、都心から
のアクセスが良く移動時間は2時間程度。まさに理想的と言えます。
しかも、周囲を囲む美しい山々の景観や、四季折々の自然の風景、
そして美味しい果物や野菜といった大地の恵みも楽しいですよ。
私自身、週末はこちらで生活していますが、ここには、穏やかでゆっ
くりとした時間が流れていて、その中に身を置いていると、ああ、自分も
自然の生態系の一部だったんだと、素直に思えてくるんです。そして、
秒刻みで動いている都会で生じたストレスが解消され、心が癒され、
エネルギーが満ちてくるのが分かります。ぜひ多くの方に、この素晴
らしさを実感していただきたいですね。



雄大な八ヶ岳。美しい山々の景色は、山梨ならではの魅力の一つ

やまなし二地域居住推進協議会会長

佐藤 彰啓

1944年岐阜県生。農村の在り方や地域おこしの仕事に従事した後、1990年「ふる
さと情報館」設立。田舎暮らしアドバイザーとして、自然豊かな地域での暮らしを求
める人々の支援とそれによる農村の活性化を目指しての多彩な活動を展開。自らも山
梨に魅せられて八ヶ岳南麓にセカンドハウスを建築。東京との二地域居住を楽しんで
いる。

田舎暮らしのプロも魅了された山梨。その魅力をお教えします！

point

1

アクセスが抜群に良い！

都心から、電車でもバスでも車でも、1.5～2時間は魅力です。

二地域居住の一般的な形は、ウィークデーは都心で働き、週末を田舎で過ごすというライフスタイルですから、都心との距離は大きなポイント。移動時間は2時間以内が目安です。山梨は、この条件を満たしているだけでなく、交通の便もとても良い。大きな魅力だと思います。



point

2

自然環境に恵まれている！

四季を通じて自然と親しめる絶好の場所。大地の恵みも大きな魅力です。

富士山、八ヶ岳、南アルプスといった日本に冠たる山々の麓に、美しい農村風景が広がる山梨。ぶどう、桃をはじめ豊富な果物や野菜、お米など、美味しい大地の恵みも魅力です。春には生命の息吹を感じ、秋には豊かな実りを楽しむなど、四季を通じて自然と親しめるとても良い場所ですね。



point

3

土地価格が安い！

土地の価格が1坪3万円程度～これなら、サラリーマンにも手が届きます。

農村地区に借家はほとんどありません。その代わり、土地の価格がとても安い。1坪3万円程度で手に入る場所も珍しくありません。都内では考えられない値段です。余裕を持って田舎暮らしを楽しむためには、最低100坪の敷地が理想ですが、ここならそれも可能です。



素敵な家に住みたいな！

地元の人と楽しく過ごしたいなあ



point

4

1年を通して過ごしやすい気候

澄んだ空気、さわやかな高原の風、冬の陽だまりの暖かさ。恵まれた気候の地域で、体にも地球にも優しい暮らしを。

山梨は盆地特有の内陸性気候ですが、八ヶ岳高原の夏は涼しくて、ほとんどクーラーを使う必要がありませんし、温度が上がる真夏でも昼夜の寒暖差が大きいので、夜はぐっすり眠れます。

一年を通して晴天日が多く、冬でも日中はポカポカと暖かい地域もあります。陽だまりの心地良さは格別ですよ。積雪も少なく交通網がマヒするようなことも滅多にありません。

山梨の魅力はこんなにあります！

point

5

田舎ならではの贅沢

瑞々しい野菜や果物が並ぶ食卓。自分で作ればさらに美味！

食の安全に不信感が募る中、ここでは、朝採れたばかりの新鮮な野菜や果物を、生産者から直接、しかも安価で手に入れることが容易にできます。さらに、自分で作ればその味は格別。都会では考えられない最高の贅沢ですよ。



point

6

地域の人との交流が、田舎暮らしをより楽しいものに

気持ちの良い挨拶から始まるご近所づきあい。地域の行事にも積極的に参加し、友達のを広げよう。

暮らしを豊かにしてくれるのは、やはり人との交流です。顔見知りができ、交流が深まるにつれ、日々の暮らしがますます楽しくなりますし、その土地の歴史や文化を知るにつれ、愛着も深まります。山梨の人々は、素朴で心根の優しい人ばかりですから、中に入ってしまうととても温かいお付き合いができますよ。その第一歩となるのが気持ちの良い挨拶。「おはようございます」「こんにちは」と、道行く人にも声を掛けることから始めましょう。